

# Cente Technical Information

発行番号	004-0002	Rev	第1版	発行日	2010/03/08
題名	SDカードマウント時のバッファリードイネーブルチェックでタイムアウトエラーを検出できない問題について				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente SD Card Driver for TDS701 Ver 1.00 - Ver 1.01				
影響関数	【インターフェイス関数から呼ばれる関数】 mount()				
関連資料	なし				

## 【障害内容】

「SD Configuration Register」情報取得時のTDS701内部バッファのリードイネーブルチェックでタイムアウトエラーが発生した場合、情報を正常に取得できていないのにも関わらず、取得に成功したものとして動作してしまう。

誤った情報を参照してしまうため、以下の問題が発生する可能性がある。

- ・カードが4bitバスモードに対応しているのにも関わらず、1bitバスモードで動作してしまう。
- ・ACMD6(バスモード設定コマンド)の発行時にエラーになる。

## 【発生理由】

以下の関数内のSD\_Info2\_check()を実行している箇所でエラーが発生した場合に、

- ・SD\_SendSCR()
- ・SD\_SendSD\_Status()

戻り値を変数に渡していないのにも関わらず変数の値を返していたため、その結果、正常終了(以前変数に格納した値)を返してしまう。

## 【回避方法】

■運用での回避方法  
ありません。

■プログラム修正による回避方法  
fs\_TDS701.cの以下の関数に修正が必要です。  
SD\_SendSCR()、SD\_SendSD\_Status()

修正方法につきましては、営業担当または「support@cente.jp」までお問い合わせ下さい。